

令和6年5月24日

長野県知事様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度	
会社名	丸山硝子株式会社	
住所	〒399-8101 長野県安曇野市三郷明盛855番地7	
代表者名	代表取締役 丸山 隆則	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	総務部	
担当者名	丸山晴美	
連絡先	TEL	0263-77-5640
	FAX	0263-77-5661
	電子メールアドレス	haru575@gmail.com
ホームページアドレス	http://www.maruyama-gr.jp/	

1 産業廃棄物3R実践方針

・当社の建設工事により発生する産業廃棄物の排出を抑制し、また、廃棄物が再生利用等リサイクルされるよう、次の実践方針をもって取り組みます。

- ① 徹底した分別により、「廃棄物の排出」を「原材料等の再生利用」にしていきたいと思います。
- ② 従業員教育等により、関係者のリサイクルへの意識を高めます。
- ③ リサイクルへの取り組みを、可能な範囲で情報公開します。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	令和6年度目標値	令和5年度実績値	令和4年度実績値	令和3年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	106.0	34.9	426.8	45.1
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	28.0	6.3	342.6	8.3
売上高の推移 (円)	1,493,640,000	1,407,591,193	1,500,095,844	1,306,671,819

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・ 年一回以上、全社員もしくは部署ごとで産業廃棄物に関する研修を行い、排出量削減、分別方法等の検討・確認・実践を行う。
- ・ 関係する取引先等に対して、産業廃棄物排出抑制等に向けての意識向上を図る。
- ・ 社内研修や現場実習を通して、関係者が分別の方法や成果を常に意識するよう働きかけ、「廃棄物の排出」が「原材料等の再生利用」になるよう、分別を引き続き徹底する。元請工事においては特に分別の徹底を呼び掛ける。
- ・ リサイクル製品の情報収集に努め、購入前にリサイクル率の高い商品かつロス率の低い品物を仕入れる等の工夫をし、お客様に環境に優しい商品の提案に努める。
- ・ 社内で製品化する際、ロスの少ないガラス切断を行う等の廃棄物削減に引き続き努める。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・ 産業廃棄物処理責任者等
- ・ 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・ 産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・ 処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・ 従業員教育（研修）計画
- ・ リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・ 処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・ 不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・ 自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・ 独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和 6 年度 目標値	令和 5 年度 実績値	令和 4 年度 実績値	令和 3 年度 実績値
アルミサッシ	25%	24%	26%	20%
ガラス	14%	13%	12%	14%
全体	22%	15%	15%	16%